

ラッピングを施して模様替えした本学の大型バス = 3号館前



# 大型バスにもラッピング

## 本学保有の2台デザイン一新

学校法人金沢学院は十日までに、保有する大型バス二台のデザインをラッピング方式で一新しました。



正面のデザイン

デザインは、ことし十月から本学も参画している金沢市のラッピング広告の社会実験で、北陸鉄道路線バスに施したものとほぼ同じです。美術文化学部の高屋喜久子准教授が2009年版キャンパスガイド表紙をベースに全体を考案しました。杜の都金沢をイメージした薄緑色のボディに、本学の教育理念「創造」の文字と、その意欲をかきたてる色鉛筆があしらわれています。法人名や学校名も入っています。

## 八田技師の熱意に感動

### 東高で「パッテンライ!!」上映会

金沢学院東高校で十二月十五日、アニメ映画「パッテンライ!!」の上映会があり、生徒と教職員ら約六百人が鑑賞しました。生徒らは、戦前の台湾南部に長い年月をかけて烏山頭ダムを築いた金沢市出身の八田與一技師の熱意に感動しました。修学旅行先が今年から台湾になったのを機に、十一月に現地を訪れた二年生と、来年訪れる一年生が学習の一環として鑑賞しました。ダム完成の場面では感動して涙を浮かべる生徒もいました。



「パッテンライ!!」の上映会。東高校多目的ホール

十二月四日から七日まで金沢21世紀美術館で開かれた第三十五回石川県デザイン展に金沢学院大学・短期大学の学生多数が出品し、このうち五人が学生部門第一部(大学・短大)



大学生の作品展

## 石川県デザイン展に5人入賞

金沢学院大学 短期大学

専門学校)で入賞しました。入賞者は次の皆さんです。  
銅賞 島田卓、坂井亜里紗(以上大学) 遠藤果林(短大) 奨励賞 西脇剛史(大学) 竹内詩央里(短大)



短大生の作品展

## 体験型作品も

飯田ゼミ展

金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科の飯田ゼミ展は十二月十六日から四日間、金沢市民芸術村で開かれ、ゼミ生十人がポスターや映像など十作品を出展しました。真つ暗な箱の中で寝そべって映像を楽しむ体験型の作品もあり、来場者の興味をひきました。



飯田ゼミの作品展 = 金沢市民芸術村

太宰文学の魅力探る 金沢学院大学文学部の公開特別講義「太宰文学の魅力」は十二月十六日、4号館講堂で行われました。東大大学院の安藤宏准教授が「写真上」が「太宰治」の「人間失格」の「草稿の変」を解説し、「こたわ」を持つ言葉がいくつあるかが文学部学生の教養である」と述べました。



准教授「写真上」が「太宰治」の「人間失格」の「草稿の変」を解説し、「こたわ」を持つ言葉がいくつあるかが文学部学生の教養である」と述べました。

### 大賞賞に3人入選

福知山市が主催する第八回佐藤太清公募美術展で、金沢学院大学美術文化学部美術工芸学科日本画コースの石井香織さん(三年)、石田美雨さん、今崎瞳さん(以上四年)の作品が入選しました。

### 交通安全意識高める

金沢学院大学・短期大学の交通安全講習は十二月十五日、4号館講堂で行われ、車、バイクで通学する学生三百十九人が安全意識を高めました。学生らは、飲酒運転やわき見運転による死亡事故防止を啓発するビデオを見ました。金沢中警察署の三島真次交通官兼交通第一課長が、目の錯覚などについて話しました。